

成長は無量大正

生徒会役員決定

1月1日、生徒会役員改選が行われ、新生徒会役員が決定しました。先輩たちが築いてくれたことを受け継ぎ、2年生が中心となって県立川島中学校を支えていかなければなりません。生徒会役員を中心に、それぞれの委員会でも自分の役割を自覚して行動していきましょう。

生徒会長	阿部 百花
生徒会副会長	石山 陽菜
生徒会副会長	結城 瑛穂



【阿部百花】

私はこの県立川島中学校を、笑顔あふれる楽しい学校にしていきます。そのためには人との交流が必要なので、公約通り、みなさんが関わり合うことのできるイベントを増やしていきます。目標をもって、私といっしょに楽しい中学生を送りましょう。

【石山陽菜】

私は、みなさんが楽しく登校し生徒間のつながりが強い学校をつくるために会長を支えます。そのために1つひとつのことを工夫して丁寧に言い、みなさんの意見をしっかり聴いていきます。

【結城瑛穂】

私は会長にはなれませんでした。しかし、昨年度の副会長という経験を生かし、新しい生徒会を支えています。そして生徒のみなさんに笑顔になってもらえるよう、活動していきます。



アントレプレナープログラムonline2021

アントレプレナーとは、一般的には「ゼロから会社や事業を創り出す人（起業家）」のことを言います。「アントレプレナープログラム」は、未来を担うみなさんが経済のしくみを理解することを目的に実施されており、早い時期から働くことの真の意味を理解し、将来社会の中でどんな役割を担っていきたくのかを考えるプログラムです。

今回このプログラムに、山西緑葉さん、結城瑛穂さん、坂野紅巴さんが参加しました。主に夏休みにオンラインで講座を受講し、ビジネスについて学び、商品開発や販売にも挑戦しました。

【山西緑葉】アントレプレナープログラムに参加して、とてもやりがいを感じました。普段は知ることのできない株式会社の仕組みについて学び、その上で自分たちの作業を進めていきました。難しいことが多く、家族やこのプログラムの指導者等の大人に頼る部分もありましたが、計画をたてることの大切さがよくわかりました。計画をたてることは、生活や学習面でもとても役立つと思います。この経験をこれからの自分の生活にかしていきたいと思います。



職場体験出前授業

1月16日、17日に職場体験出前授業をZoomで行いました。「わんさんぼん」、「アトリエR」、「日本フネン」、「さくら診療所」の4事業所の方々にお世話になりました。仕事へのやりがいや「はたらくこと」において大事なことを、それぞれの立場から伝えてくださいました。

翌週からは、学んだことを班ごとにパワーポイントにまとめ、12月20日に1年生に向けて行われる職場体験出前授業発表会の準備を進めています。事業所の方へ書いたお礼の手紙の抜粋を紹介します。

「わんさんぼん」

★服部さんの授業を通して、自分の判断だけでミスをしてしまうと、会社全体に迷惑をかけてしまうことになるので、わからないことを他の人に聞くことの大切さを改めて知りました。また、何かにチャレンジして失敗したとき、自分が前向きになるような考え方を意識して、再びチャレンジしていけるようにしたいです。

★今のうちに身につけておくといふ力について学ぶことができました。一つ目は夢や目標を決めて進んでいく力です。私には夢があります。その夢に向かって日々努力をします。二つ目は継続する力です。今私は英語検定で合格できるよう、英語の学習を続けているので、これからも努力して継続力を身につけたいです。

「アトリエR」

★授業を受けて特に心に残っていることは、人の良いところを見つけてほめることです。私はそこまで人に興味をもつことがあまりなく、今まで積極的に人の良いところを見つけることができませんでした。でも話を聞いて、今まで家族や友だちがほめてくれてうれしい気持ちでいっぱいになったことを思い出しました。だから私も、周りの人の良いところを見つけてほめて、その人を笑顔にしたいと思いました。私はまだ、夢を決めていませんが、自分は人を笑顔にする仕事をしたいと気づき、やりたい仕事を見つける手助けになりました。

★賀川さんのお話で一番印象に残ったのは、「目の前の人の良さを探してほめてあげる」ということです。私はこれから先、色々な人とコミュニケーションをとる中で、その人の良さを探し、ほめることができるようになります。また、メイクの良さを知ることができました。メイクは自分を後押しすることができるものであり、身だしなみでもあることを知って新鮮でした。

「日本フネン」

★矢野さんのお話を聞いて、毎日何気なく見るドアにたくさんの工夫がされていることを知り、すごいなあと思いました。使う人が指をはさんでけがをしないような作り方になっていることを聞き、ドア作りに対する愛が強いんだと感じました。だから、もの作りに対する愛や情熱が他の会社に伝わり、シェアも伸びているんだなあと思いました。そんな日本フネンさんのことをとても尊敬できます。私は、ドアを作ってくれた方々に感謝しながら使っていこうと思いました。

★私は、今はまだはっきりとした将来の夢はありません。でも、「今していることを真剣にすることが大切」という話を聞いて、何事も一生懸命に取り組み、自分のしたいことや目標を見つけていきたいです。

「さくら診療所」

★吉田先生はザンビアの医療支援のために、病院がなくて困っているアフリカまで行って手術や治療をしていることを知りました。国や人種が違っても助けていることをとても素晴らしいと思います。また、地球環境が危機的状況にあることも知りました。私は、リサイクルをしたり自分ができることをしていきたいです。

★地球が人間に大きな負担をかけられ、このままいけば私たちが将来大人になった時、危機的状況になることを知りました。今、人間は地球に対して、二酸化炭素を多く排出したり、ゴミをどこにでも捨ててしまったりしています。私は、自分の周りの人に地球環境の危機を知らせること、道端に落ちているゴミを見つけたら拾うためにゴミ袋を持ち運ぶこと、ゴミを分別することを実践していきます。

